

自衛消防



自衛防災組織の技能コンテスト訓練

1 自衛消防力の現況

川崎市の臨海工業地区には、石油精製及び石油化学を主軸とする大工場が林立し、内陸地区には大規模な電気産業事業所等が散在し、多摩丘陵地区には、情報研究開発施設があります。これら事業所の自衛消防隊数は、令和7年4月1日現在で277隊、消防車両77台、自衛消防隊員数は兼任を含め13,198人に達しています。消防車両数を地区別にみると、石油コンビナート等災害防止法で定める特別防災区域内には、全車両の約86.0%にあたる66台が配備されています。

2 自衛消防備蓄消火薬剤等の状況

自衛消防隊を配備した事業所等が保有する泡消火薬剤の総備蓄量は、718,155ℓとなっており、その内訳は、たん白系が431,425ℓで60.0%を占め、以下、耐アルコール系161,826ℓ(22.5%)、水成膜系80,574ℓ(11.2%)、合成界面活性系44,330ℓ(6.2%)の順で、地区別にみると、特別防災区域内の備蓄量は、全体の97.6%にあたる701,201ℓとなっています。また、粉末消火薬剤の総備蓄量は106,328kgで、特別防災区域内では全体の約84.9%にあたる90,257kgを備蓄しています。

3 自衛消防水利及び装備の状況

自衛消防隊を配備した事業所の構内に設置されている消防水利の総数（屋内消火栓を含む。）は10,969基で、その内訳は消火栓が10,636基（97.0%）、次いで防火水槽229基（2.1%）、プール・工業用水等104基（0.9%）の順で、地区別にみると、特別防災区域内が6,711基で61.2%を占めています。

また、泡放射砲等消防用資機材の配備についても、そのほとんどが特別防災区域内に配備されています。

4 石油コンビナート等特別防災区域

石油コンビナートの総合的な防災対策の必要性から昭和50年12月、石油コンビナート等災害防止法が制定され、この法律に基づき、昭和51年7月政令で「京浜臨海地区（川崎市・横浜市）」とし、本市臨海部の区域が特別防災区域として指定され、当該区域内で石油、高压ガス等を大量に貯蔵、取り扱い又は処理している特定事業所は、個別法（消防法、高压ガス保安法）で定められている以外に、自衛防災組織等を設置し災害に対処しなければならないことになりました。

現在、川崎市の特別防災区域の面積は24.07km²で当該区域内には46の特定事業所（第1種事業所20、第2種事業所26）があり、特定事業所ごとに自衛防災組織が設置されているほか、3地区（浮島・千鳥・扇島）には陸上共同防災組織が設置されており、海上部には全地区をカバーする海上共同防災組織が設けられています。

防災組織には3点セット（大型高所放水車・大型化学消防車・泡原液搬送車）1組、2点セット（大型化学高所放水車・泡原液搬送車）4組、その他に大型化学消防車4台、大型化学高所放水車1台、甲種普通化学消防車8台、乙種普通化学消防車2台、オイルフェンス展張船2隻のほか4事業所に流出油等防止堤、30事業所に消防車用屋外給水施設が設置されています。

また、特定事業所の水溶性危険物火災に対応するため、共同防災組織を中心とした、耐アルコール泡消火薬剤の共同備蓄とその運用体制の確立を図り、これらの防災組織における防災資機材及び特定防災施設については、定期的に立入検査を行い、防災要員の配置、訓練状況、防災資機材等の性能管理状況等を確認しているほか、災害現場における消防隊に対し消防活動上必要な情報が提供されるよう「消防技術説明者」制度を設け、迅速、的確な消防活動ができるよう指導しています。

なお、特別防災区域には、神奈川県石油コンビナート等防災相互無線設備が整備され、消防局に無線機10W・1W各1台、臨港消防署に1W1台、特定事業所及び共同防災組織（陸上、海上）に1W各1台が配置され、防災活動の情報交換等一体的な運用が図られるようになっています。さらに横浜市を含んだ京浜臨海地区全体からなる京浜臨海地区石油コンビナート等特別防災区域協議会が設置され、防災技術の共同研究、防災訓練、教育等の活動を行い、当該区域に所在する事業所等が地域ぐるみで防災体制の確立をめざすための一元化が図られています。

自 衛 消 防 隊（自衛防災隊を含む）の 現 況

（令和8年4月1日現在）

区 分			合 計	臨港消防署管内		川崎消防署管内	幸消防署管内	中原消防署管内	高津消防署管内	宮前消防署管内	多摩消防署管内	麻生消防署管内
				特別防災区域	その他の区域							
自 衛 消 防 隊 数			281	151	6	34	12	15	1	18	21	23
消 防 隊 員 数	合 計		14,519	3,761	256	2,478	1,805	2,359	65	758	1,365	1,672
	自衛消防隊員数	専任	485	298	2	3	45	131	-	-	-	6
		兼任	11,961	1,390	254	2,475	1,760	2,228	65	758	1,365	1,666
	防 災 要 員 数	専任	251	251	-	-	-	-	-	-	-	-
		兼任	1,822	1,822	-	-	-	-	-	-	-	-
消 防 車 両 等	合 計		62	51	1	-	4	1	2	-	3	-
	化 学 車		21	21	-	-	-	-	-	-	-	-
	普通ポンプ車	小 計	8	4	-	-	1	-	-	-	3	-
		A 1 級	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
		A 2 級	3	2	-	-	1	-	-	-	-	-
		B 1 級	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		B 2 級	4	1	-	-	-	-	-	-	3	-
	その他の車両	小 計	33	26	1	-	3	1	2	-	-	-
		水槽付ポンプ車	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
		泡原液搬送車	8	8	-	-	-	-	-	-	-	-
		高所放水車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		小型動力ポンプ	13	7	1	-	3	-	2	-	-	-
		手引動力ポンプ	11	11	-	-	-	-	-	-	-	-
大 型 消 火 器	合 計		5,061	3,495	24	244	195	822	-	101	105	75
	粉	末	3,622	2,968	18	124	137	165	-	95	88	27
	泡		6	5	-	-	-	-	-	1	-	-
	炭	酸 ガ ス	545	423	-	104	-	-	-	-	-	18
	そ の 他		888	99	6	16	58	657	-	5	17	30

（注）化学車には、大型化学高所放水車5台を含みます。

自衛消防備蓄消火薬剤等の状況

(令和8年4月1日現在)

区 分			合 計	臨港消防署管内		川崎消防署管内	幸消防署管内	中原消防署管内	高津消防署管内	宮前消防署管内	多摩消防署管内	麻生消防署管内
				特別 防災 区域	その 他の 区域							
泡 消 火 薬 剤 (ℓ)	合 計		776,875	760,361	-	2,153	1,600	7,270	600	401	2,390	2,100
		3% 小計	602,615	587,901	-	353	1,600	7,270	600	401	2,390	2,100
		6% 小計	174,260	172,460	-	1,800	-	-	-	-	-	-
	た ん 白	3%	427,805	427,065	-	-	-	-	-	-	740	-
		6%	38,960	37,160	-	1,800	-	-	-	-	-	-
	水 成 膜	3%	63,234	49,810	-	353	1,600	7,270	600	401	1,100	2,100
		6%	11,000	11,000	-	-	-	-	-	-	-	-
	合 成 界 面 活 性 剤	3%	29,630	29,080	-	-	-	-	-	-	550	-
		6%	14,700	14,700	-	-	-	-	-	-	-	-
	耐 アル コ ー ル	3%	81,946	81,946	-	-	-	-	-	-	-	-
		6%	109,600	109,600	-	-	-	-	-	-	-	-
粉 火 末 薬 消 剤 (kg)	合 計		106,760	90,404	413	-	1,854	13,594	-	-	-	495
	重 炭 酸 ナ ト リ ウ ム		8,800	8,800	-	-	-	-	-	-	-	-
	重 炭 酸 カ リ ウ ム		47,844	47,840	-	-	-	4	-	-	-	-
	リ ン 酸 塩 類 等		50,116	33,764	413	-	1,854	13,590	-	-	-	495
流 出 油 処 理 剤 (ℓ)			41,329	41,074	-	-	-	255	-	-	-	-
オ イ ル フ ェ ン ス (m)			20,309	20,264	-	-	-	45	-	-	-	-

自衛消防水利及び装備の状況

(令和8年4月1日現在)

区 分			合 計	臨港消防署管内		川崎消防署管内	幸消防署管内	中原消防署管内	高津消防署管内	宮前消防署管内	多摩消防署管内	麻生消防署管内
				特別防災区域	その他の区域							
消 防 水 利	合 計		10,614	6,316	78	1,004	894	590	187	227	806	512
	消 火 栓	小 計	10,271	6,109	70	978	865	565	182	220	784	498
		屋外消火栓 (75mm以上)	4,271	3,941	5	118	85	120	-	-	2	-
			48	11	-	-	15	5	-	4	12	1
		屋内消火栓	5,952	2,157	65	860	765	440	182	216	770	497
	防 火 水 槽	小 計	242	119	8	25	29	25	4	7	13	12
		40 m ³ ～ 100 m ³	165	66	8	21	21	18	4	7	10	10
		100 m ³ 以上	77	53	-	4	8	7	-	-	3	2
		プール・工業用水等 (100 m ³ 以上)	101	88	-	1	-	-	1	-	9	2
装 備	ホ ー ス (60 mm 以 上)		11,687	10,118	27	767	206	474	1	48	46	-
	泡 放 射 砲		61	61	-	-	-	-	-	-	-	-
	ピ ッ ク ア ッ プ ノ ズ ル		662	645	-	-	-	17	-	-	-	-
	耐 熱 服		106	104	-	-	-	2	-	-	-	-
	防 火 衣		498	443	17	15	6	12	2	-	3	-
	油 吸 着 剤		6,629	5,981	-	-	48	-	-	-	600	-
	呼 吸 器	空 気	465	401	-	12	21	8	-	-	3	20
		酸 素	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-

臨港地域における企業間の防災組織

(令和8年4月1日現在)

地区名	組織の名称	根 拠	結成年月日	加盟事業所数
浮 島	浮島共同防災協議会	浮島共同防災協議会 共同防災規程	昭和52年7月13日	35
千 鳥	川崎市千鳥地区防災協議会 (共同防災隊)	川崎市千鳥地区防災 協議会共同防災規程	昭和52年7月12日	20
	川崎市千鳥地区防災協議会	川崎市千鳥地区 防災協議会規約	昭和42年1月27日	20
水 江	川崎市水江地区防災協議会	川崎市水江地区 防災協議会規約	昭和41年11月1日	13
扇 町	川崎市扇町地区防災協議会	川崎市扇町地区 防災協議会規約	昭和40年4月1日	18事業所 1町内会
大 川 白 石 田辺新田	川崎市大川・白石・ 田辺新田地区会	川崎市大川・白石・ 田辺新田地区会規約	昭和54年4月1日	10
扇 島	扇島地区共同防災協議会	扇島地区共同防災協議 会共同防災規程	昭和52年7月14日	3 (横浜市域) 1社を含む
浮 島 千 鳥 水 江 扇 町 扇 島 東扇島	川崎海上共同防災協議会	川崎海上共同防災協議 会海上共同防災規程	平成12年4月1日	16

石油コンビナート等特別防災区域内的の備蓄消火薬剤等の状況

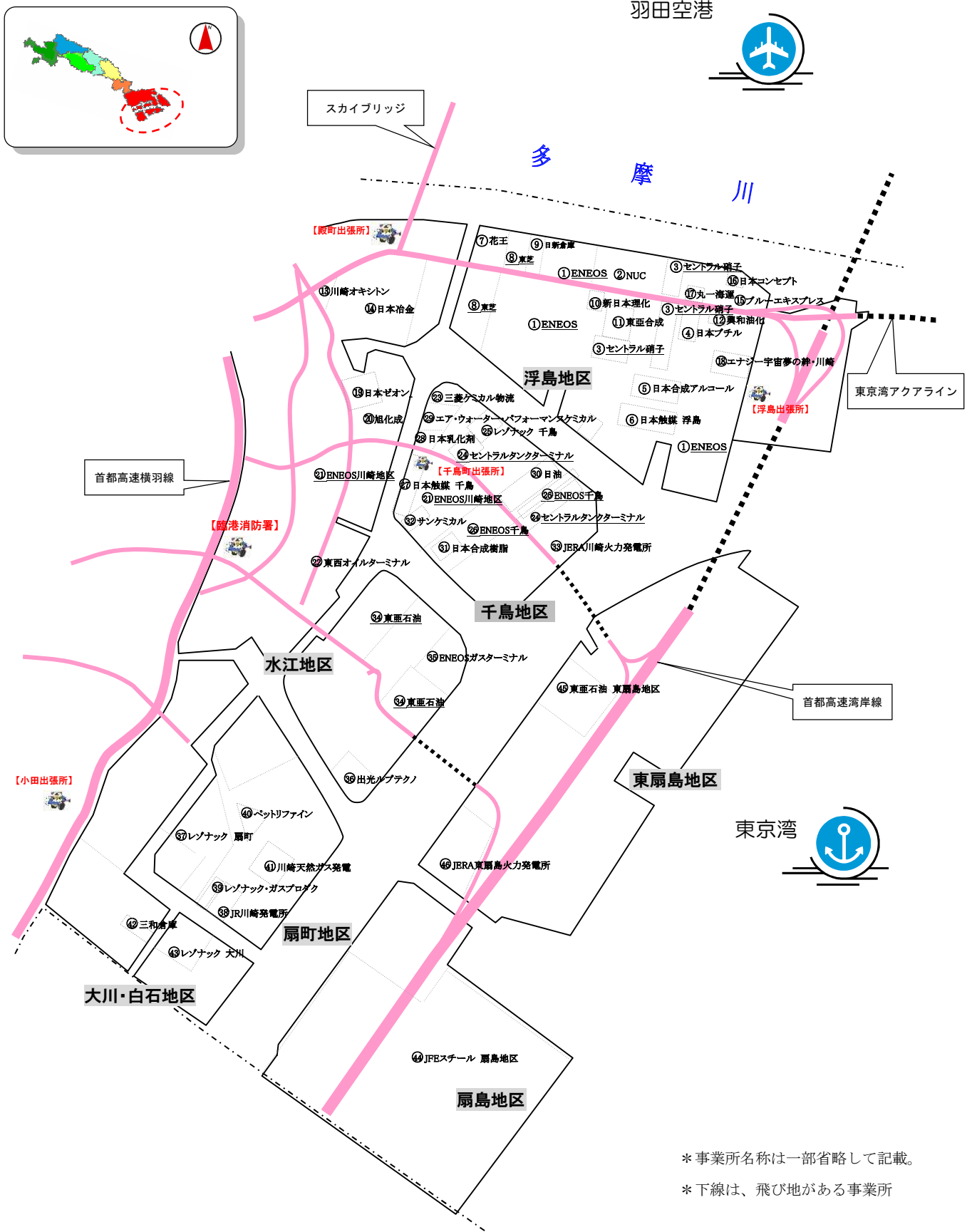
(令和8年4月1日現在)

令和6年4月1日現在

区 分			合 計	浮 島	千 鳥	水 江	扇 町	大 川 ・ 白 石	扇 島	東扇島
たん 白 泡 消 火 薬 剤 (ℓ)	合 計	3%	423,925	172,280	130,945	74,380	10,600	3,340	7,880	24,500
		6%	37,400	21,000	16,400	-	-	-	-	-
	自 動 車 積 載	3%	21,700	8,000	2,900	10,800	-	-	-	-
		6%	-	-	-	-	-	-	-	-
	固 定 消 火 設 備	3%	275,510	116,060	92,720	35,730	3,200	3,300	-	24,500
		6%	37,160	21,000	16,160	-	-	-	-	-
	容 器 貯 蔵	3%	126,715	48,220	35,325	27,850	7,400	40	7,880	-
		6%	240	-	240	-	-	-	-	-
水 成 膜 泡 消 火 薬 剤 (ℓ)	合 計	3%	49,510	15,410	14,200	-	800	4,800	14,000	300
		6%	11,000	-	11,000	-	-	-	-	-
	自 動 車 積 載	3%	12,100	10,100	-	-	-	-	2,000	-
		6%	-	-	-	-	-	-	-	-
	固 定 消 火 設 備	3%	15,710	3,210	6,600	-	800	4,800	-	300
		6%	9,800	-	9,800	-	-	-	-	-
	容 器 貯 蔵	3%	21,700	2,100	7,600	-	-	-	12,000	-
		6%	1,200	-	1,200	-	-	-	-	-
合 成 界 面 活 性 泡 消 火 薬 剤 (ℓ)	合 計	3%	21,920	920	16,000	2,500	2,000	-	500	-
		6%	14,500	11,500	3,000	-	-	-	-	-
	自 動 車 積 載	3%	2,800	300	-	-	2,000	-	500	-
		6%	-	-	-	-	-	-	-	-
	固 定 消 火 設 備	3%	18,500	-	16,000	2,500	-	-	-	-
		6%	14,500	11,500	3,000	-	-	-	-	-
	容 器 貯 蔵	3%	620	620	-	-	-	-	-	-
		6%	-	-	-	-	-	-	-	-
耐 ア ル コ ー ル 泡 消 火 薬 剤 (ℓ)	合 計	3%	89,946	25,580	48,366	8,000	-	-	8,000	-
		6%	109,600	34,200	74,600	-	-	800	-	-
	自 動 車 積 載	3%	1,800	-	1,800	-	-	-	-	-
		6%	8,300	2,500	5,800	-	-	-	-	-
	固 定 消 火 設 備	3%	78,166	23,400	38,766	8,000	-	-	8,000	-
		6%	75,300	30,300	44,200	-	-	800	-	-
	容 器 貯 蔵	3%	9,980	2,180	7,800	-	-	-	-	-
		6%	26,000	1,400	24,600	-	-	-	-	-
粉 末 消 火 薬 剤 (kg)	合 計		87,571	3,573	26,047	2,000	3,932	1,116	-	50,903
	自 動 車 積 載		2,000	-	-	-	-	-	-	2,000
	固 定 消 火 設 備		77,897	3,573	24,439	2,000	2,955	-	-	44,930
	容 器 貯 蔵		7,674	-	1,608	-	977	1,116	-	3,973
流 出 油 処 理 剤 (ℓ)			35,468	17,223	15,041	306	445	18	-	2,435
オイルフェンス(m)		B	19,804	10,124	6,180	2,440	-	60	-	1,000
		A	460	120	60	160	60	60	-	-

石油コンビナート等特別防災区域内の特定事業所分布図

(令和8年4月1日現在)



石油コンビナート等特別防災区域内の特定事業所一覧

(令和8年4月1日現在)

地区別	番号	種別	事業所名	地区別	番号	種別	事業所名
浮島	1	①	ENEOS(株)川崎製油所 (エア・ウォーター・グリーンデザイン(株) 川崎工場、日本ポリエチレン(株) 川崎工場、ENEOSグローブ(株)川崎ガスターミナルを含む)	千鳥	24	1	セントラル・タンクターミナル(株) 川崎事業所
	2	①	(株) ENEOS NUC 川崎工業所		25	①	(株) レゾナック 基礎化学品事業部 川崎事業所(千鳥)
	3	2	セントラル硝子(株) 宇部工場 川崎製造所		26	1	ENEOS(株)千鳥事業所
	4	①	日本ブチル(株)		27	①	(株) 日本触媒川崎製造所千鳥工場
	5	①	日本合成アルコール(株) 川崎工場		28	2	日本乳化剤(株) 生産本部川崎工場
	6	①	(株) 日本触媒川崎製造所浮島工場		29	2	エア・ウォーター・パフォーマンスケミカル(株) 川崎工場(千鳥)
	7	2	花王(株) 川崎工場		30	2	日油(株) 川崎事業所
	8	2	(株) 東芝 浜川崎工場 ((株) 東芝 電力・社会システム技術開発センター浜川崎地区)		31	2	日本合成樹脂(株)
	9	2	日新倉庫(株) 川崎営業所		32	2	サンケミカル(株)川崎工場
	10	2	新日本理化(株) 川崎工場		33	2	(株) J E R A (ジェラ) 川崎火力発電所
	11	2	東亜合成(株) 川崎工場	水江	34	①	東亜石油(株) 京浜製油所
	12	2	興和油化工業(株) 川崎工場		35	①	ENEOS(株)川崎ガスターミナル
	13	①	川崎オキシトン(株) 川崎工場		36	1	出光ルブテクノ(株) 京浜事業所
	14	2	日本冶金工業(株) 川崎製造所	扇町	37	①	(株) レゾナック 基礎化学品事業部 川崎事業所
	15	2	ブルーエクスプレス(株) 横浜営業所		38	2	東日本旅客鉄道(株) エネルギー管理センター川崎発電所
	16	2	日本コンセプト(株) 京浜支店		39	2	(株) レゾナック・ガスプロダクツ 川崎工場
	17	2	丸一海運(株) 東京化学品センター		40	2	ベトリファインテクノロジー(株)
	18	2	(株) エナジー宇宙 夢の絆・川崎		41	2	川崎天然ガス発電(株) 川崎天然ガス発電所
千鳥	19	①	日本ゼオン(株) 川崎イノベーションフロンティアポート川崎工場	大川・白石	42	2	三和倉庫(株) 川崎事業所
	20	①	旭化成(株) 製造統括本部 川崎製造所		43	2	(株) レゾナック 基礎化学品事業部 川崎事業所(大川)
	21	①	ENEOS(株)川崎製油所川崎地区 (日本ポリエチレン(株) 川崎工場(南地区)・東邦(株) 川崎工場・サンアロマー(株) 製造本部川崎工場を含む)	扇島	44	2	J F E スチール(株) 東日本製鉄所(京浜地区) 扇島地区
	22	1	東西オイルターミナル(株)川崎油槽所		45	1	東亜石油(株)京浜製油所(東扇島地区)
	23	1	三菱ケミカル物流(株) 陸運事業本部川崎油槽所	東扇島	46	2	(株) J E R A (ジェラ) 東扇島火力発電所(扇島都市ガス供給株式会社扇島熱調センター(OCGS)を含む)

特定事業所46事業所

第1種事業所 20事業所(うちレイアウト14事業所)

第2種事業所 26事業所

(注)種別欄の○付き数字は、レイアウト規制事業所を示しています。

共同防災組織及び自衛防災

区 分		大型化学消防車	大型高所放水車	泡原液搬送車	大型化学高所放水車	普通化学車		消防ポンプ車	
						甲種	乙種	普通	小型
合 計		5	1	5	5	8	2	-	-
共同防災組織	小 計	3	1	4	3	-	-	-	-
	陸 上								
	計	3	1	4	3	-	-	-	-
	浮島共同防災協議会	3	1	2	1	-	-	-	-
	千鳥地区防災協議会	-	-	1	1	-	-	-	-
	扇島地区共同防災協議会	-	-	1	1	-	-	-	-
	海 上								
自衛防災組織	小 計	2	-	1	2	8	2	-	-
	浮 島 地 区	2	-	-	-	1	2	-	-
	千 鳥 地 区	-	-	-	-	2	-	-	-
	水 江 地 区	-	-	1	1	3	-	-	-
	扇 町 地 区	-	-	-	-	1	-	-	-
	大 川 ・ 白 石 地 区	-	-	-	-	-	-	-	-
	扇 島 地 区	-	-	-	-	1	-	-	-
	東扇島地区 ^{注 3}	-	-	-	1	-	-	-	-

(注) 1 泡原液は3%原液に換算した量を示しています。
2 () 内は、1当直あたりの人員を示しています。
3 東扇島地区の大型化学高所放水車は、大型化学高所粉末車になります。

組 織 に お け る 防 災 資 機 材 等 の 現 況

(令和8年4月1日現在)

普通高所放水車	可搬式泡放水砲 (三千型)	可搬式泡放水砲 (二千型)	可搬式放水銃	耐熱服	空気呼吸器又は 酸素呼吸器	オイルフェンス展開船	油回収装置	泡消火薬剤 (k l) 注1	オイルフェンス (k m)	防災要員 (人) 注2
-	20	2	144	104	290	2	1	610.50	20.93	1,505 (217)
-	5	1	5	7	10	1	-	66.46	1.08	149 (32)
-	5	1	5	7	10	-	-	66.46	-	143 (29)
-	4	-	4	4	6	-	-	42.56	-	108 (18)
-	1	-	-	1	2	-	-	11.80	-	17 (5)
-	-	1	1	2	2	-	-	12.10	-	18 (6)
-	-	-	-	-	-	1	-	-	1.08	6 (3)
-	-	-	-	-	-	1	-	-	1.08	6 (3)
-	15	1	139	97	280	1	1	544.04	19.85	1,356 (185)
-	1	1	41	38	59	1	1	277.94	9.62	578 (70)
-	11	-	82	31	138	-	-	150.94	5.07	476 (63)
-	2	-	8	10	20	-	-	74.30	2.92	90 (20)
-	-	-	3	8	31	-	-	8.00	0.60	144 (16)
-	-	-	2	-	18	-	-	9.70	0.06	36 (6)
-	-	-	-	-	-	-	-	7.56	0.58	15 (5)
-	1	-	3	10	14	-	-	15.60	1.00	17 (5)

特定防災施設等設置対象事業所数

(令和8年4月1日現在)

区 分		特定事業所数		特定防災施設設置事業所数					
				流出油等防止堤		屋外給水施設		非常通報設備	
		レイアウト 規制対象 (内数)		義務	任意	義務	任意	義務	任意
合 計		46	14	4	-	26	4	46	-
	第 1 種 小 計	20	14	4	-	20	-	20	-
	第 2 種 小 計	26	-	-	-	6	4	26	-
浮 島	計	18	6	1	-	9	1	18	-
	第1種	6	6	1	-	6	-	6	-
	第2種	12	-	-	-	3	1	12	-
千 鳥	計	15	5	1	-	11	1	15	-
	第1種	9	5	1	-	9	-	9	-
	第2種	6	-	-	-	2	1	6	-
水 江	計	3	2	1	-	3	-	3	-
	第1種	3	2	1	-	3	-	3	-
	第2種	-	-	-	-	-	-	-	-
扇 町	計	5	1	-	-	1	1	5	-
	第1種	1	1	-	-	1	-	1	-
	第2種	4	-	-	-	-	1	4	-
大 川 ・ 白 石	計	2	-	-	-	-	-	2	-
	第1種	-	-	-	-	-	-	-	-
	第2種	2	-	-	-	-	-	2	-
扇 島	計	1	-	-	-	1	-	1	-
	第1種	-	-	-	-	-	-	-	-
	第2種	1	-	-	-	1	-	1	-
東 扇 島	計	2	-	1	-	1	1	2	-
	第1種	1	-	1	-	1	-	1	-
	第2種	1	-	-	-	-	1	1	-